

# コミュニティ・スクールだより

目指す子供像:もっと課題を解決したいと考え、自ら行動する菊東学舎の子

## 菊川市で“コミュニティ・スクール”がスタートしました！

菊川市で、今年度から『コミュニティ・スクール』がスタートしました。コミュニティ・スクールとは、学校代表と地域住民の代表で組織する『学校運営協議会』を設置し、協議会で学校運営の基本方針を共有して、学校や子供たちに必要な支援等について意見を出し合ったり、地域学校協働活動本部と一体となって、地域とともにある学校づくりを進めたりしていく学校のことを言います。



学校をコミュニティ・スクールにすることによって、これまで以上に地域と学校のつながりが強くなり、子供たちの学びが豊かになります。また、地域の方々が学校運営に参画することを通して、地域の特性を生かした学びや子供の実態に応じた課題に対する対応ができるようになり、地域ぐるみで子供を育む体制が構築できます。

菊川市では、これまでも小中一貫教育『学びの庭』構想を進めてきていますので、菊東中学校区（菊東学舎と言います。）で1つの学校運営協議会を設置しています。

### 学校運営協議会の主な役割

1. 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
2. 学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べるができる。
3. 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。

### 学校運営協議会の皆様

学校運営協議会委員は学校から推薦された地域の方々と、菊川市教育長より委員を委嘱されました。また、協議会の会長と副会長は、委員の互選により選出されました。

◎会長 ○副会長 ( )内は地区と推薦学校

◎酒井幸寛 (和田・菊東中) ○橋村英明 (菊東中校長) 齋藤知史 (本所・菊東中)  
水野裕子 (本所・六郷小) 加藤容章 (本所・六郷小) 山田典子 (沢水加・河城小)  
田中義隆 (潮海寺・河城小) 伊藤貴亮 (六郷小校長) 板倉真里 (河城小校長)  
松村成子 (菊川保育園園長)

## 令和6年度 菊東学舎の構想

### 1. 目指す子供像

もっと課題を解決したいと考え、自ら行動する菊東学舎の子

### 2. 重点目標

#### 主体性向上

### 3. 成果指標と目標値

(1) 授業に主体的に取り組んでいる 90%以上(強肯定 60%以上)

(2) みんなで何かをするのは楽しい 90%以上(強肯定 60%以上)

※強肯定とは、アンケート結果の『良く当てはまる』に該当します。

#### 第1回学校運営協議会で主に話題になったこと

- 成果指標としての「授業に主体的に取り組んでいる」「みんなで何かをするのは楽しい」の強肯定を上げる取組をする。
- 菊東学舎で目指す子供の目標を広く地域住民に周知していきたい。
- 中学校に進学する子の不安をなくすように事前に中学校の授業や生活の様子を知る機会を設けているが、今後は希望する保護者にも参加できるようにしたい。
- 多くの地域の方の協力を得て、地域学校協働活動を活発化させ、子供たちの学びを充実させていきたい。
- 雨の日の登下校が送迎の車と重なり危険であるため、それを解消したい。
- 地区センター祭り等の地域のイベントに多くの中学生ボランティアを募り、共に運営を担う方向で進めたい。
- 小中学校と保育園やこども園で子供の交流や職員研修を進めたい。

#### 菊東学舎教職員全体会

菊川東中学校区に勤務する全ての教職員が一堂に会して全体会を行いました。この会では、学舎内に勤務する教職員が10月に行う授業の授業案づくりを協働で行います。小学校と中学校の教師がグループを組み、主体性向上を育てる授業づくりの話合いをします。「もし自分が授業をやるとしたら、こんなふうにやってみたい」「こんな点を工夫したらどうか」といったことを気軽に話し合う会です。6月と7月、10月の3回集まり、より良い授業を目指して、考えを練り合います。



#### あいさつプロジェクト2024

菊川市内の小中高生が協力して、市民に明るく、元気なあいさつを届ける『菊川市あいさつプロジェクト2024』が、5月15日～17日に市役所前や市内各小中学校の校門付近で行われました。この運動は、菊川市を笑顔あふれる元気なまちにしていくことを目的に行いました。菊東中生が河城小と六郷小の校門近くで、のぼり旗を持って立ち、小学生と共に登校して来る子供たちや近くを通る地域の方々に気持ちの良いあいさつをしました。小学生は、卒業生とのふれ合いも楽しみました。



